

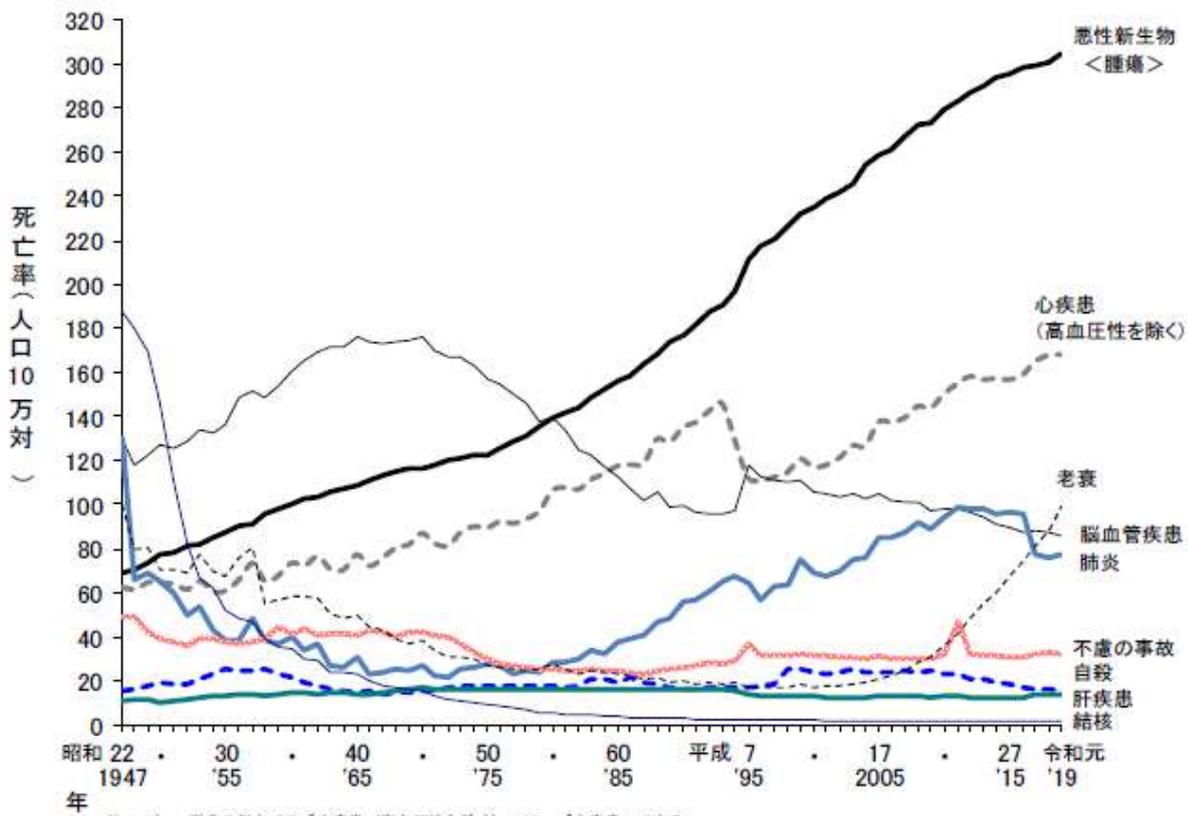
脳・心臓疾患等の現状

- 1 死因年次別にみた死亡率(人口10万対)
- 2 脳血管疾患及び心疾患の病類別にみた年次別死亡率(人口10万対)
- 3 性・年齢階級別にみた主な死因の構成割合
- 4 脳血管疾患及び心疾患の年齢別にみた死亡率(人口10万対)
- 5 主要疾患の疾患別・性別総患者数
- 6 年齢別・主要疾患別患者数
- 7 年齢階級別就業者の推移

1 死因年次別にみた死亡率(人口10万対)

(厚生労働省「人口動態統計」)

※ 2018年までは確定値、2019年は概数

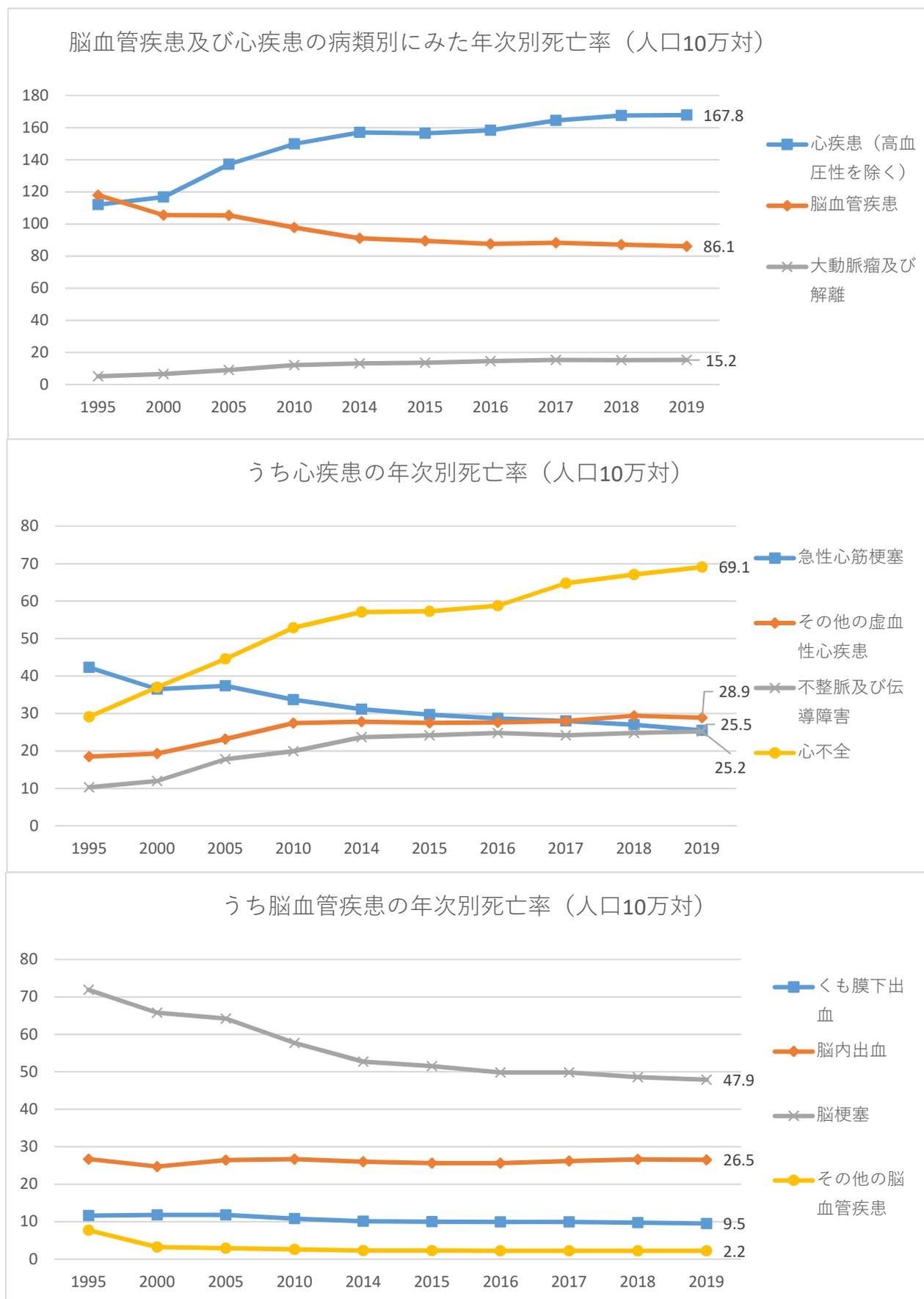


- 注：1) 平成6年までの「心疾患(高血圧性を除く)」は、「心疾患」である。
 2) 平成8・7年の「心疾患(高血圧性を除く)」の低下は、死亡診断書(死体検案書)(平成7年1月施行)において「死亡の原因欄には、疾患の終末期の状態としての心不全、呼吸不全等は書かないでください」という注意書きの施行前からの周知の影響によるものと考えられる。
 3) 平成7年の「脳血管疾患」の上昇の主な要因は、ICD-10(平成7年1月適用)による原死因選択ルールの明確化によるものと考えられる。
 4) 平成29年の「肺炎」の低下の主な要因は、ICD-10(2013年版)(平29年1月適用)による原死因選択ルールの明確化によるものと考えられる。

2 脳血管疾患及び心疾患の病類別にみた年次別死亡率(人口10万対)

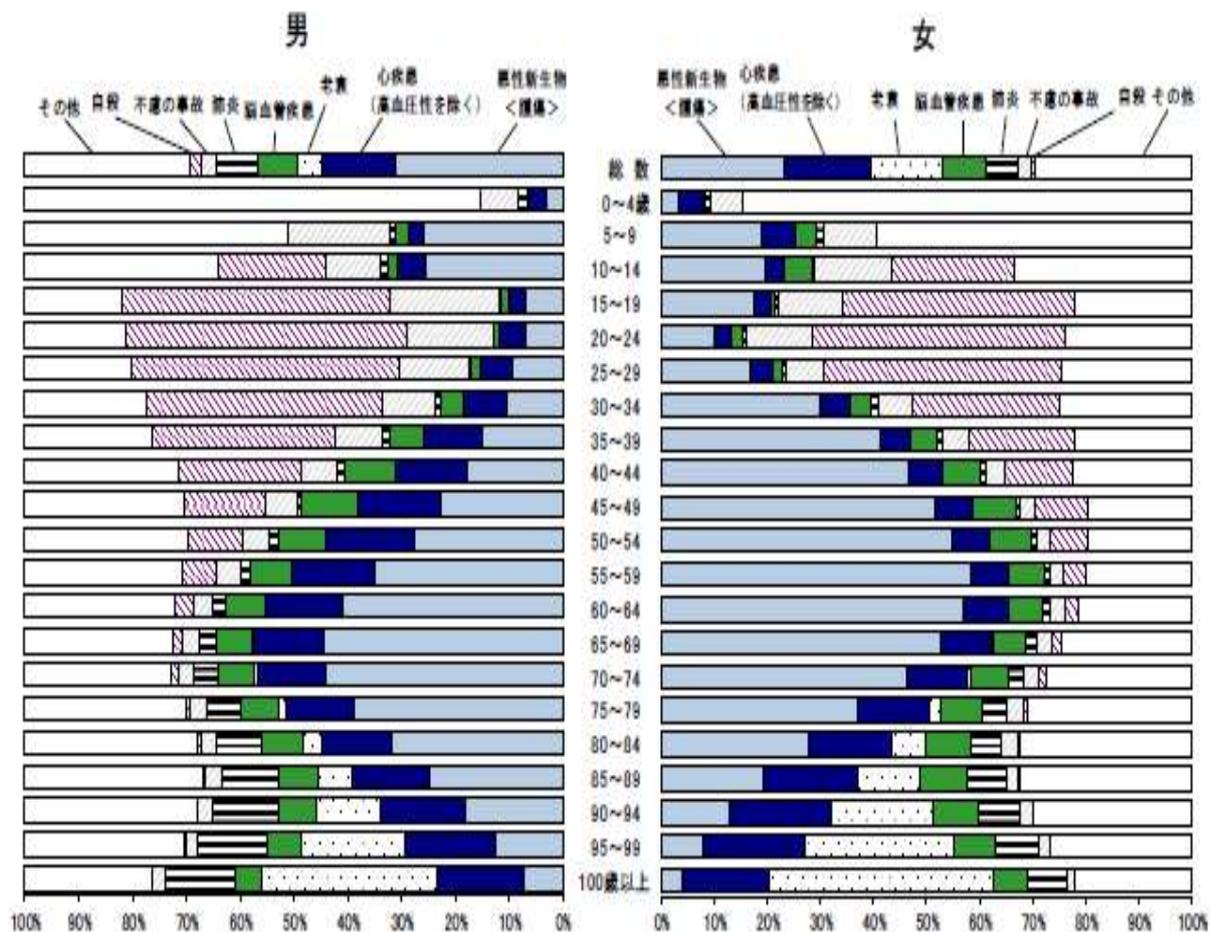
(厚生労働省「人口動態統計」)

※ 2018年までは確定値、2019年は概数



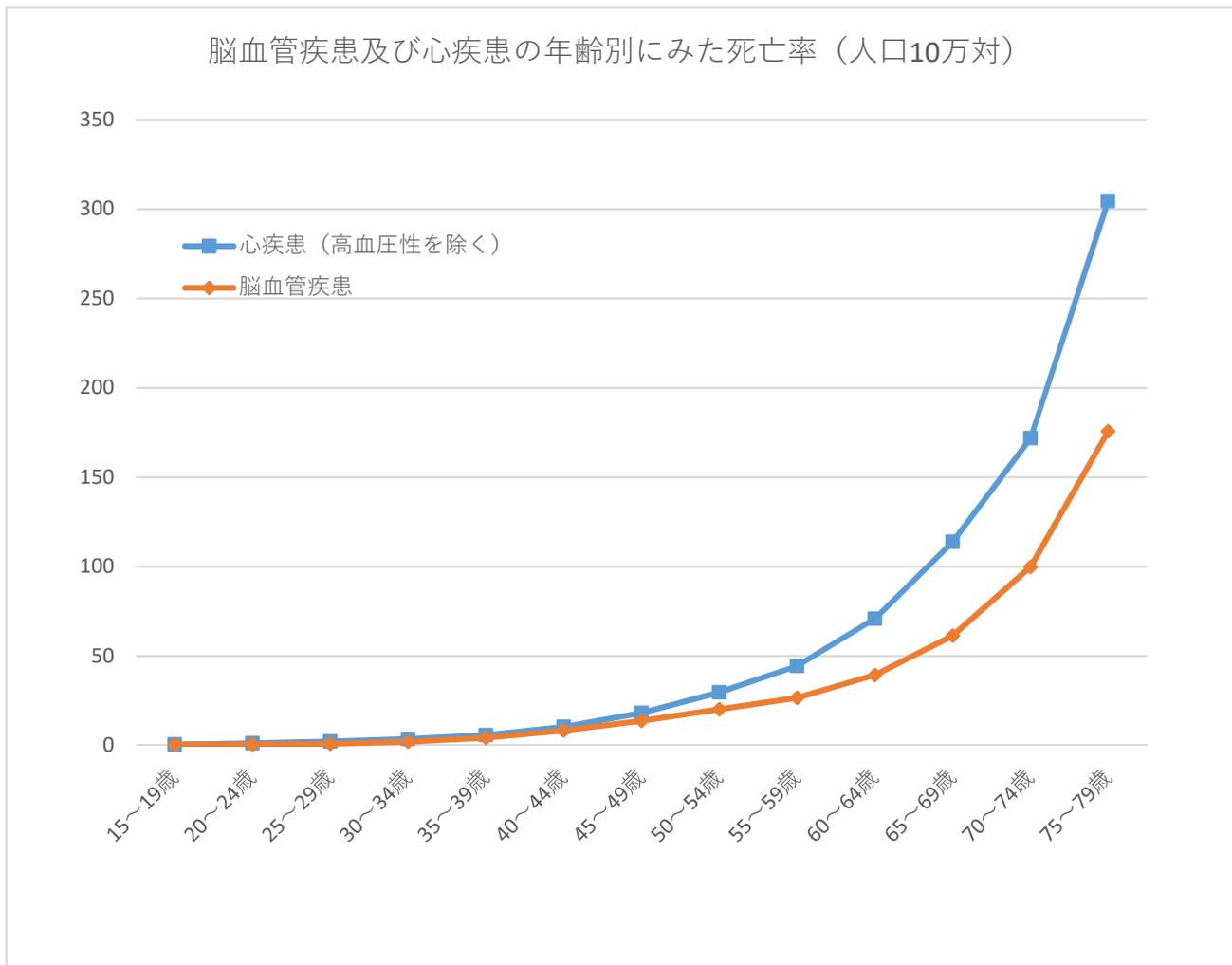
3 性・年齢階級別にみた主な死因の構成割合

(厚生労働省「人口動態統計」2019年概数)



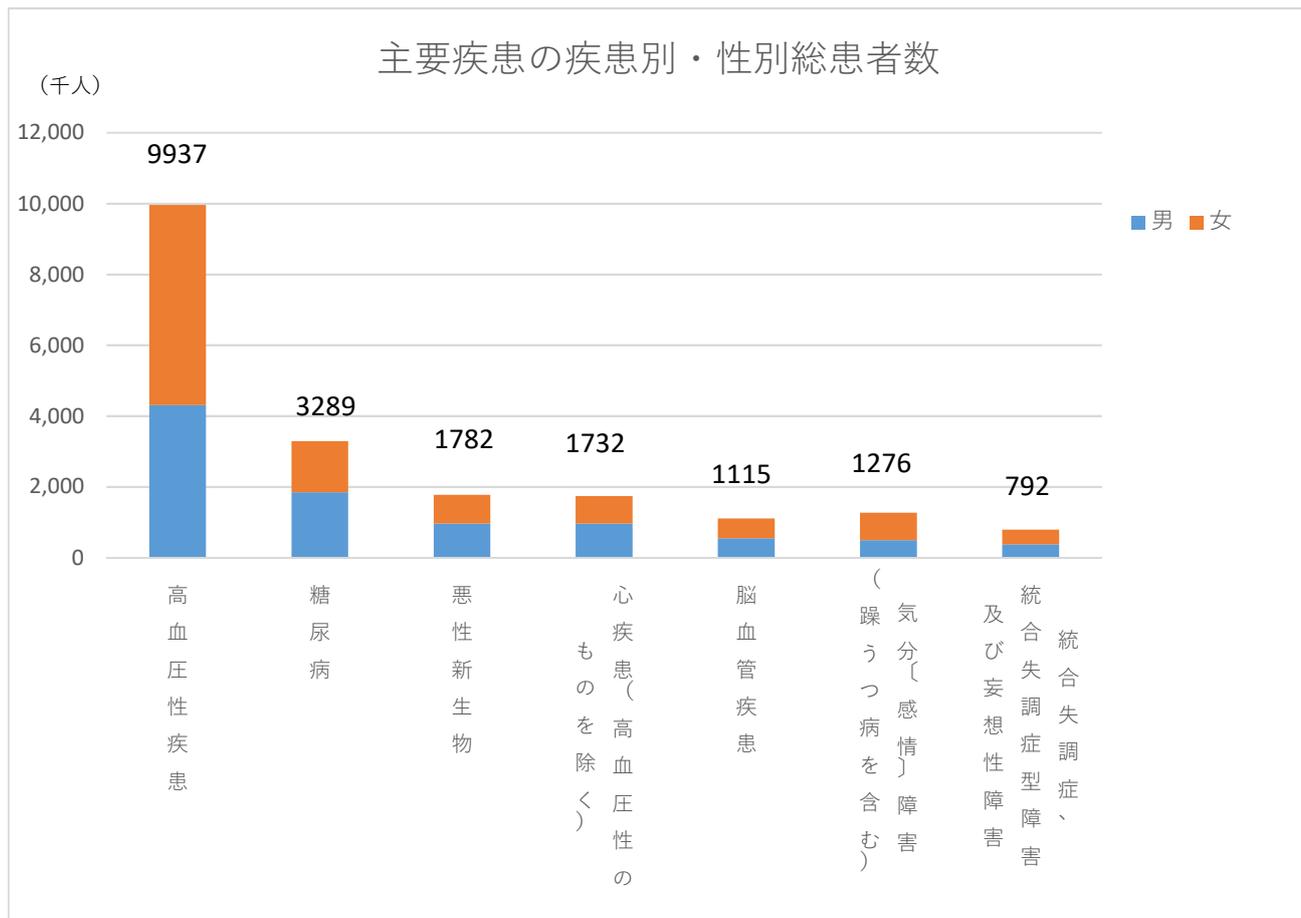
4 脳血管疾患及び心疾患の年齢別にみた死亡率(人口10万対)

(厚生労働省「人口動態統計」2018年)



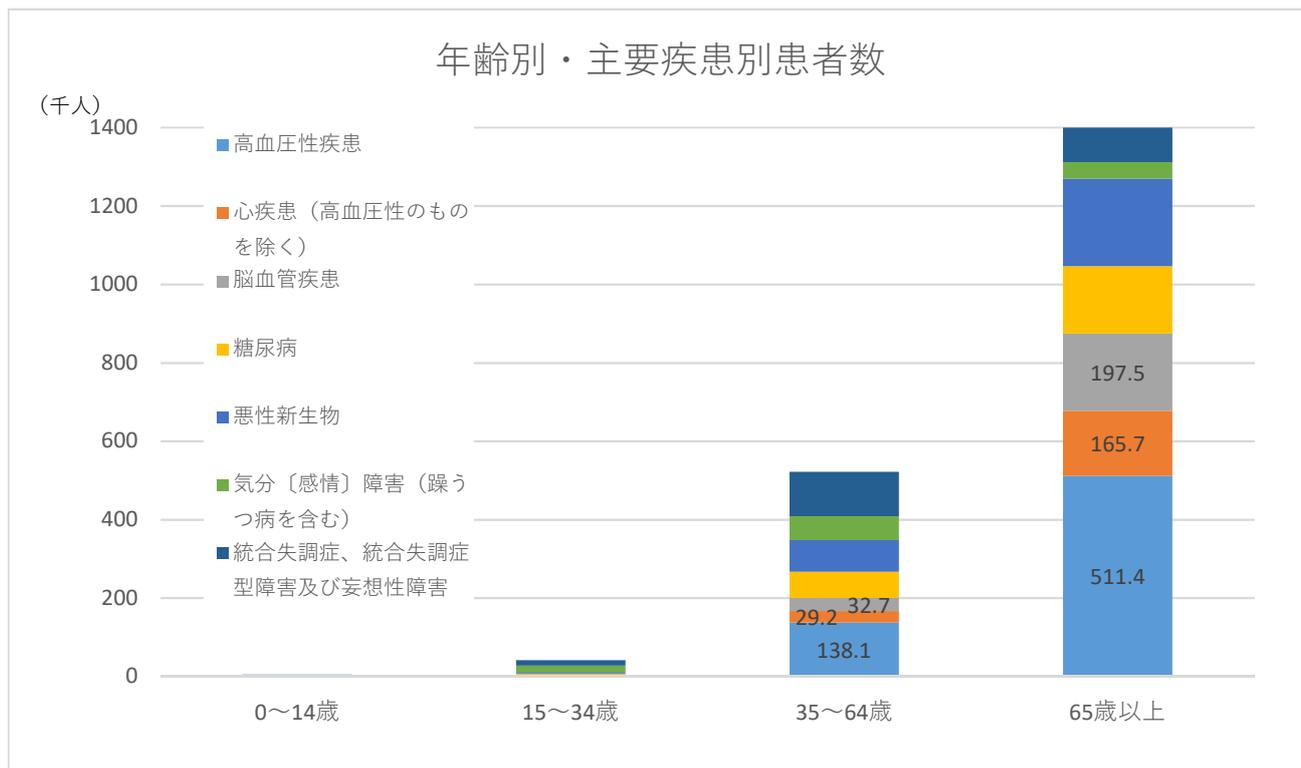
5 主要疾患の疾患別・性別総患者数

(厚生労働省「患者調査」平成29年)



6 年齢別・主要疾患別患者数

(厚生労働省「患者調査」平成29年)



7 年齢階級別就業者の推移

(総務省「労働力調査」)

